

科目名 産業経済学特論 (2単位)

担当者氏名 長澤 真史

◆学習・教育目標

現代の産業、とりわけ農林水産業を主体とする生物産業の経済的諸問題をめぐって、理論、政策、課題を分析しうる基礎的能力を養い、歴史的視点と国際的視点をまじえて、わが国産業構造の現状と展望を習得する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

現代の産業	農林水産業	グローバル経済	産業政策
地域活性化	地域資源	WTO、FTA、EPA	自治体・協同組合

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1回	産業経済学特論の課題	講義ガイダンス	講義の狙いと進め方について。
2-6回	現代産業の展開過程と現局面	わが国産業構造がいかなる発展過程をたどり、90年代不況から近年の世界同時金融危機にいたる現局面において、産業界の再編、産業構造の展望、産業政策の課題等を見定めるための基礎的知識を習得する。	関連する先行研究をサーベイもとりいれ、現代産業の諸問題を検討する。
7-11回	地域生物産業の基本構造	地域生物産業、とりわけ地域農林水産業を対象に、展開過程、地域資源活用型付加価値戦略、地域活性化方策について習得する。	事前に配布した資料を熟読すること。
11-15回	総括	グローバル経済下における地域農林水産業、WTO・FTA・EPAと国際農林水産物市場の動向、地域活性化視点から見た農林水産業の発展方向を明らかにして、地域生物産業の課題と展望を習得する。	事前に配布した資料を熟読すること。

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

基本文献を紹介し、必要な文献・資料は配付する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

講義の際に随時指示する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

レポートにて評価する。

◆その他受講上の注意事項
